

国の政治も、  
町の政治も



# 生活者の視点が大事!



西みちよ  
9月議会  
一般質問

平成 27 年度 9 月議会は 4 日～18 日までの 15 日間開催され、平成 26 年度一般会計決算認定を含む議案 15 件、発議 3 件などについて慎重審議しました。

今議会には、平成 27 年度補正予算のなかで、JR 海老津駅南側道路整備事業（自由通路新設工事 JR 委託分）の 1 億 1 千 700 万円の事業費の増額と、JR との基本協定の一部変更が上程されました。

ふくおか市民政治ネットワーク・西 みちよは、これまで自由通路に関しては安全性に問題があるとして、一貫して反対をしてくており、今議会の一般会計決算認定には反対をしました。また、補正予算及び JR との基本協定についても町民に丁寧な説明が必要である、という意見を述べて反対しました。

## 認知症サポートブック

自分や家族、近所の人  
が認知症になったとき  
「いつ、どこで、どのような  
医療・介護などのサービ  
スを受けられるのか」  
を示したものです。

岡垣町役場内の  
地域包括支援センターに  
あります。



岡垣町に限らず核家族化が進んでおり、子どもたちにとって普段から高齢者との接点が減ってきています。だからこそ学校教育における、認知症の人を含む高齢者への理解を進める取り組みについて推進を求めました。

## ③ 学校教育における高齢者への

理解の推進を

家族が認知症かもしれないと思ったとき、これから先、どこに相談したらよいか、不安を抱え孤立しがちになります。地域包括支援センターがまとめた「認知症サポートブック」が必要な人にきちんと届くよう求めました。また、在宅介護者家族の方たちが話し合い、情報交換等をする場をもっと普及させる必要性も求めました。

## ② 認知症介護者への支援について

認知症に関する正しい知識と理解を持つ人を増やしていくことはもちろん、今後は認知症について語れる人、行動する人を育てていく必要があります。キャラバンメイトの養成を求めました。

活動の支援について

## ① 認知症サポーターの養成と

認知症は誰もがかかる可能性のある病気です。

岡垣町の高齢化率は今年ついに30%を超えました。そして介護認定を受けている方で、認知症の方は90名近くおられます。

☆認知症の理解を深めるための普及・啓発の推進を

## 地域でいいね!



ネット・岡垣は「年をとっても、障がいがあっても、子育てをしても、だれもが支え合う岡垣町」を目指して活動をしています。岡垣町でナイスな地域活動をしているステキな団体を紹介します。



## 児童発達支援 放課後等デイサービス ぱれっと

- 『ぱれっと』は、いろいろな個性（カラー）が集まる場所です。
- 言葉や体の成長が気になる、お友達とのやりとりが苦手、落ち着きがない、そんなお子さんをサポートします。
- その子に合った活動や作業を通して、楽しむことや自信を育てます。家や幼稚園、学校での生活につながる関わりを行います。
- 作業療法士、心理士等の専門家が随時、ご相談に応じて、アドバイスします。

## 『ぱれっと』☆2つの事業

### ☆児童発達支援☆

（未就学児（0～6歳））  
月～金：9：00～15：00  
※夏休み等の長期休みはお休み。



### ☆放課後等デイサービス☆

（小学生以上～18歳）  
月～金：学校終了～17：45  
土・長期休み  
9：00～17：00

### ◇お問い合わせ先◇

岡垣町旭台2丁目22-6  
TEL/FAX  
093-982-1161

